

公的年金に関する意識調査

2011年2月実施

本調査は、文部科学省「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業」(平成22年度)による委託を受けて行ったものである。

[SC0_1]

あなたの性別をお知らせください。

- 男性
- 女性

[SC0_2]

あなたの年齢をお知らせください。

_____ 歳

送信

[SC0_3]

あなたは、現在ご結婚されていますか。(事実上の夫、もしくは妻も含みます。)

- 一度も結婚したことはない
- 現在、配偶者(夫や妻)がいる
- かつて結婚していたが、死別した
- かつて結婚したが、離別した

送信

[SC1]

あなたは現在、毎月の給与から保険料が天引きされる公的年金である厚生年金もしくは共済年金に加入しておられますか。

- 厚生年金に加入している

- 公務員や教員の共済年金に加入している
- 加入していない
- わからない

送信

[SC2]

あなたの配偶者は、厚生年金もしくは共済年金に加入しておられますか。

- 厚生年金に加入している
- 公務員や教員の共済年金に加入している
- 加入していない
- わからない

送信

[SC3]

あなたは、大学生、短大生、専門学校生、大学院生のいずれかですか。

- はい
- いいえ

送信

[Q1]

あなたは国民年金の保険料を過去に1度でも支払ったご経験がおありですか。あてはまるものをお選びください。

- ある
- ない

送信

[Q2]

あなたは、過去2年間(24ヶ月)に、国民年金保険料を何カ月分納めましたか。22歳未満の方は、20歳になって以降についてお答えください。

- すべて(1カ月も欠かさず)納めた
- だいたい納めた
- 半分くらい納めた
- あまり納めなかった
- まったく(一か月も)おさめなかった

送信

[Q3]

国民年金保険料についてQ1で「ない」あるいは、Q2で「だいたい納めた～まったく納めなかった」を選ばれた方におうかがいします。あてはまるものをお選びください。

- 免除制度を利用している
- 30歳未満の方を対象にした、申請により保険料の後払いができる制度である「若年者納付猶予制度」を利用している
- 免除制度も若年者納付猶予制度も利用していない

送信

[Q4]

Q3で「免除制度も若年者納付猶予制度も利用していない」を選ばれた方におうかがいします。保険料を支払わない理由は何ですか。あてはまるものをお選びください。

- 経済的な余裕が無いから支払わない
- 経済的な余裕は有るが支払わない

送信

[Q6_1]

あなたは生命保険に加入されていますか。(いくつでも)

- 民間の生命保険会社の生命保険
- 郵便局の簡易保険もしくはかんぽ生命の生命保険
- JA(農協)の生命共済

- 生協や全労災の生命共済
- どれにも加入していない

送信

[Q6_2]

あなたの配偶者は生命保険に加入されていますか。(いくつでも)

- 民間の生命保険会社の生命保険
- 郵便局の簡易保険もしくはかんぽ生命の生命保険
- JA(農協)の生命共済
- 生協や全労災の生命共済
- どれにも加入していない

送信

[Q7]

あなたのご家庭では、いくらぐらいの生命保険に加入されていますか。掛け金と保険金をお答えください。複数の保険に加入されている場合は、合計でお答えください。なお、財形年金(積立)保険、財形住宅貯蓄積立保険、財形貯蓄積立保険は除いてお答えください。

ご家庭全体の掛け金 年間 _____ 万円
 ご自身がなくなられた時の保険金 _____ 万円
 配偶者がなくなられた時の保険金 _____ 万円

注: 死亡保険金を年金で受け取る契約や特約に加入されている場合には、総受け取り金額(年金年額×受け取り年数)をお答えください。なお、この場合、老後等に支払われる通常の年金は含まれません。

送信

個人年金の加入状況についてお伺いします。

[Q8]

あなたもしくはあなたの配偶者は、個人年金や個人型確定拠出年金に加入されていますか。また、加入されているとすれば次の中のどれですか。なお、厚生年金、公務員の共済年金、国民年金といった公的年金、企業年金、財形年金は除いてお答えください。
 (いくつでも)

- 民間の生命保険会社の個人年金保険(銀行・証券等の窓口で加入した商品も含む)
- 郵便局(簡易保険)もしくはかんぽ生命の個人年金保険(郵便局の窓口で加入した商品も含む)
- JA(農協)の年金共済(年金型貯蓄を除く)
- 全労済の年金共済
- 損害保険会社の個人年金(年金積立傷害保険など)
- 国民年金基金(自営業などの国民年金加入者が、月々1口1万円前後の保険料を支払い、将来受け取る年金額を増やす制度です。)
- 個人型確定拠出年金(401K)
- どれも加入していない

送信

[Q9_1]

個人年金に加入している方は、その保険料(掛け金)と年金額をお答えください。

あなたの保険料(掛け金) 年間 万円
 あなたの受け取り年金額(予定) 年額 万円

送信

[Q9_2]

個人年金に加入している方は、その保険料(掛け金)と年金額をお答えください。(配偶者を含んだ契約の場合は「あなたの保険料」のみにご入力頂き、配偶者の欄には「0」をご入力ください)

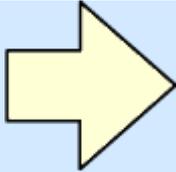
あなたの保険料(掛け金) 年間 万円
 配偶者の保険料(掛け金) 年間 万円
 あなたの受け取り年金額(予定) 年額 万円
 配偶者の受け取り年金額(予定) 年額 万円

送信

[Q9_3]

年金の受け取り期間は、何年ですか。(複数加入の場合はいくつでもお選びください)

(それぞれいくつでも)

		 回答方向				
		5年	10年	15年	終身	その他
1	本人	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	配偶者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

送信

[Q10_1_1]

あなたは企業年金(厚生年金基金、確定給付企業年金、適格年金、確定拠出年金企業型)に加入していますか。

- 加入している
- 加入していない

送信

[Q10_1_2]

あなたの配偶者は企業年金(厚生年金基金、確定給付企業年金、適格年金、確定拠出年金企業型)に加入していますか。

- 加入している
- 加入していない

送信

[Q10_SQ1]

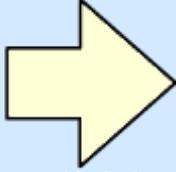
企業年金を老後にいくら受け取るお考えですか。 おおよそで結構ですのでお答えください。

あなたの受け取り年金額(予定) 年額 万円
 配偶者の受け取り年金額(予定) 年額 万円

送信

[Q10_SQ2]

年金の受け取り期間は、何年ですか。(複数加入の場合はいくつでもお選びください)
(それぞれいくつでも)

		 回答方向				
		5年	10年	15年	終身	その他
1	本人	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	配偶者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

送信

[Q11_1]

あなたは老後に公的年金(国民年金、厚生年金、公務員の共済年金)をいくら受け取るお考えですか。 おおよそで結構ですのでお答えください。

あなたの受け取り年金額(予定) 年額 万円

送信

[Q11_2]

あなたの配偶者は、老後に公的年金(国民年金、厚生年金、公務員の共済年金)をいくら受け取るお考えですか。 おおよそで結構ですのでお答えください。

配偶者の受け取り年金額(予定) 年額 万円

送信

[Q12]

今、年金原資(将来受取る年金額の元手となる資金のこと)があり、それをもとに、Aさん、Bさん、CさんDさんが、それぞれ四つの、老後の(65歳から)年金プランを選択しています。2つずつ比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

[Q12_1]

老後の(65歳から)年金プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を

選んでください。

Aさん

Aさんは、生きている間は毎月61000円を受け取ることのできる終身年金を選択した。Aさんが亡くなった後は、年金は支払われない。

Bさん

Bさんは、80歳になるまで毎月72000円を受け取ることのできる15年年金を選択した。80歳以後は、年金は支払われない。ただし、Bさんが80歳以前に死亡した場合、遺族がBさんが80歳まで受け取るはずだった残りの年金給付を受け取ることができる。

- Aのほうが良い
- Bのほうが良い

送信

[Q12_2]

引き続き、老後の(65歳から)年金プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Aさん

Aさんは、生きている間は毎月61000円を受け取ることのできる終身年金を選択した。Aさんが亡くなった後は、年金は支払われない。

Cさん

Cさんは、彼が100歳になるまで毎月31000円受け取ることのできる35年年金を選択した。100歳以後は、年金は支払われない。ただし、Cさんが100歳以前に死亡した場合、遺族がCさんが100歳まで受け取るはずだった残りの年金給付を受け取ることができる。

- Aのほうが良い
- Cのほうが良い

送信

[Q12_3]

引き続き、老後の(65歳から)年金プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Aさん

Aさんは、生きている間は毎月61000円を受け取ることのできる終身年金を選択した。Aさんが亡くなった後は、年金は支払われない。

Dさん

Dさんは、年金原資を自身の口座に預金した。毎月受け取ることのできる金額を自由に決めることができる。どれくらいの期間受け取ることができるかは、毎月、自分で決める金額による。毎月の受け取り額が多ければ、受け取り期間は短くなる。もしDさんが毎月の額を72000円にすると、80歳まで受け取ることができる。Dさんが死亡した場合、遺族が口座に残っている金額を受け取ることができる。ただし、年金に替えることは出来ない。

- Aのほうが良い
- Dのほうが良い

送信

[Q12_4]

引き続き、老後の(65歳から)年金プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Bさん

Bさんは、80歳になるまで毎月72000円を受け取ることのできる15年年金を選択した。

80歳以後は、年金は支払われない。ただし、Bさんが80歳以前に死亡した場合、遺族がBさんが80歳まで受け取るはずだった残りの年金給付を受け取ることができる。

Cさん

Cさんは、彼が100歳になるまで毎月31000円受け取ることのできる35年年金を選択した。100歳以後は、年金は支払われない。ただし、Cさんが100歳以前に死亡した場合、遺族がCさんが100歳まで受け取るはずだった残りの年金給付を受け取ることができる。

- Bのほうが良い
- Cのほうが良い

送信

[Q12_5]

引き続き、老後の(65歳から)年金プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Bさん

Bさんは、80歳になるまで毎月72000円を受け取ることのできる15年年金を選択した。

80歳以後は、年金は支払われない。ただし、Bさんが80歳以前に死亡した場合、遺族がBさんが80歳まで受け取るはずだった残りの年金給付を受け取ることができる。

Dさん

Dさんは、年金原資を自身の口座に預金した。毎月受け取ることのできる金額を自由に

決めることができる。どれくらいの期間受け取ることができるかは、毎月、自分で決める金額による。毎月の受け取り額が多ければ、受け取り期間は短くなる。もしDさんが毎月の額を72000円にすると、80歳まで受け取ることができる。Dさんが死亡した場合、遺族が口座に残っている金額を受け取ることができる。ただし、年金に替えることは出来ない。

- Bのほうがいい
- Dのほうがいい

送信

[Q12_6]

引き続き、老後の(65歳から)年金プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Cさん

Cさんは、彼が100歳になるまで毎月31000円受け取ることのできる35年年金を選択した。100歳以後は、年金は支払われない。ただし、Cさんが100歳以前に死亡した場合、遺族がCさんが100歳まで受け取るはずだった残りの年金給付を受け取ることができる。

Dさん

Dさんは、年金原資を自身の口座に預金した。毎月受け取ることのできる金額を自由に決めることができる。どれくらいの期間受け取ることができるかは、毎月、自分で決める金額による。毎月の受け取り額が多ければ、受け取り期間は短くなる。もしDさんが毎月の額を72000円にすると、80歳まで受け取ることができる。Dさんが死亡した場合、遺族が口座に残っている金額を受け取ることができる。ただし、年金に替えることは出来ない。

- Cのほうがいい
- Dのほうがいい

送信

[Q13]

今、手元に元金1300万円があり、それをもとに、Aさん、Bさん、CさんDさんが、それぞれ4つの老後の(65歳から)投資プランを選択しています。2つずつ比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

[Q13_1]

老後の(65歳から)投資プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Aさん

Aさんは、1300万円を、Aさんが生きているかぎり毎月61000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。Aさんが亡くなれば運用はストップし、資産価値はゼロになる(元金は戻らない)。

Bさん

Bさんは、1300万円を、Bさんが生きているかぎり15年間、毎月72000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。15年を過ぎると、運用はストップし、資産価値はゼロになる。ただし、15年が過ぎるまでにBさんが死亡した場合、残りの分配金は遺族が受け取る。

- Aのほうが良い
- Bのほうが良い

送信

[Q13_2]

引き続き、老後の(65歳から)投資プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Aさん

Aさんは、1300万円を、Aさんが生きているかぎり毎月61000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。Aさんが亡くなれば運用はストップし、資産価値はゼロになる(元金は戻らない)。

Cさん

Cさんは、1300万円を、Cさんが生きているかぎり35年間、毎月31000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。35年を過ぎると、運用はストップし、資産価値はゼロになる。ただし、35年が過ぎるまでにCさんが死亡した場合、残りの分配金は遺族が受け取る

- Aのほうが良い
- Cのほうが良い

送信

[Q13_3]

引き続き、老後の(65歳から)投資プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Aさん

Aさんは、1300万円を、Aさんが生きているかぎり毎月61000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。Aさんが亡くなれば運用はストップし、資産価値はゼロになる(元金は戻らない)。

Dさん

Dさんは、1300万円を、年利1%の預金口座に入れる。Dさんが生きているかぎり、いつでも預金の一部あるいは全部を引き出すことができる。Dさんが死亡した場合、遺族が残りの金額を引き出すことができる。

- Aのほうがいい
- Dのほうがいい

送信

[Q13_4]

引き続き、老後の(65歳から)投資プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Bさん

Bさんは、1300万円を、Bさんが生きているかぎり15年間、毎月72000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。15年を過ぎると、運用はストップし、資産価値はゼロになる。ただし、15年が過ぎるまでにBさんが死亡した場合、残りの分配金は遺族が受け取る。

Cさん

Cさんは、1300万円を、Cさんが生きているかぎり35年間、毎月31000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。35年を過ぎると、運用はストップし、資産価値はゼロになる。ただし、35年が過ぎるまでにCさんが死亡した場合、残りの分配金は遺族が受け取る。

- Bのほうがいい
- Cのほうがいい

送信

[Q13_5]

引き続き、老後の(65歳から)投資プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Bさん

Bさんは、1300万円を、Bさんが生きているかぎり15年間、毎月72000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。15年を過ぎると、運用はストップし、資産価値はゼロになる。ただし、15年が過ぎるまでにBさんが死亡した場合、残りの分配金は遺族が受け取る。

Dさん

Dさんは、1300万円を、年利1%の預金口座に入れる。Dさんが生きているかぎり、いつでも預金の一部あるいは全部を引き出すことができる。Dさんが死亡した場合、遺族が残りの金額を引き出すことができる。

- Bのほうがいい
- Dのほうがいい

送信

[Q13_6]

引き続き、老後の(65歳から)投資プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Cさん

Cさんは、1300万円を、Cさんが生きているかぎり35年間、毎月31000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。35年を過ぎると、運用はストップし、資産価値はゼロになる。ただし、35年が過ぎるまでにCさんが死亡した場合、残りの分配金は遺族が受け取る。

Dさん

Dさんは、1300万円を、年利1%の預金口座に入れる。Dさんが生きているかぎり、いつでも預金の一部あるいは全部を引き出すことができる。Dさんが死亡した場合、遺族が残りの金額を引き出すことができる。

- Cのほうがいい
- Dのほうがいい

送信

[Q14]

今、年金原資(将来受取る年金額の元手となる資金のこと)があり、それをもとに、Aさん、Bさん、CさんDさん、それぞれの4つの老後の(65歳から)年金プランを選択しています。2つずつ比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

[Q14_1]

老後の(65歳から)年金プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Aさん

Aさんは、生きている間は毎月61000円を受け取ることのできる終身年金を選択した。Aさんが亡くなった後は、年金は支払われない。

Bさん

Bさんは、80歳になるまで毎月72000円を受け取ることのできる15年年金を選択した。80歳以後は、年金は支払われない。ただし、Bさんが80歳以前に死亡した場合、Bさんが80歳まで受け取るはずだった残りの年金給付は慈善活動に寄付される。

- Aのほうが良い
- Bのほうが良い

送信

[Q14_2]

引き続き、老後の(65歳から)年金プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Aさん

Aさんは、生きている間は毎月61000円を受け取ることのできる終身年金を選択した。Aさんが亡くなった後は、年金は支払われない。

Cさん

Cさんは、彼が100歳になるまで毎月31000円受け取ることのできる35年年金を選択した。100歳以後は、年金は支払われない。ただし、Cさんが100歳以前に死亡した場合、Cさんが100歳まで受け取るはずだった残りの年金給付は慈善活動に寄付される。

- Aのほうが良い
- Cのほうが良い

送信

[Q14_3]

引き続き、老後の(65歳から)年金プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Aさん

Aさんは、生きている間は毎月61000円を受け取ることのできる終身年金を選択した。Aさんが亡くなった後は、年金は支払われない。

Dさん

Dさんは、年金原資を自身の口座に預金した。毎月受け取ることのできる金額を自由に決めることができる。どれくらいの期間受け取ることができるかは、毎月、自分で決める金額による。毎月の受け取り額が多ければ、受け取り期間は短くなる。もしDさんが毎月の額を72000円にすると、80歳まで受け取ることができる。Dさんが死亡した場合、口座に残っている金額は慈善活動に寄付される。ただし、年金に替えることはできない。

- Aのほうが良い

- Dのほうが良い

送信

[Q14_4]

引き続き、老後の(65歳から)年金プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Bさん

Bさんは、80歳になるまで毎月72000円を受け取ることのできる15年年金を選択した。

80歳以後は、年金は支払われない。ただし、Bさんが80歳以前に死亡した場合、Bさんが80歳まで受け取るはずだった残りの年金給付は慈善活動に寄付される。

Cさん

Cさんは、彼が100歳になるまで毎月31000円受け取ることのできる35年年金を選択した。100歳以後は、年金は支払われない。ただし、Cさんが100歳以前に死亡した場合、Cさんが100歳まで受け取るはずだった残りの年金給付は慈善活動に寄付される。

- Bのほうが良い
- Cのほうが良い

送信

[Q14_5]

引き続き、老後の(65歳から)年金プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Bさん

Bさんは、80歳になるまで毎月72000円を受け取ることのできる15年年金を選択した。

80歳以後は、年金は支払われない。ただし、Bさんが80歳以前に死亡した場合、Bさんが80歳まで受け取るはずだった残りの年金給付は慈善活動に寄付される。

Dさん

Dさんは、年金原資を自身の口座に預金した。毎月受け取ることのできる金額を自由に決めることができる。どれくらいの期間受け取ることができるかは、毎月、自分で決める金額による。毎月の受け取り額が多ければ、受け取り期間は短くなる。もしDさんが毎月の額を72000円にすると、80歳まで受け取ることができる。Dさんが死亡した場合、口座に残っている金額は慈善活動に寄付される。ただし、年金に替えることはできない。

- Bのほうが良い
- Dのほうが良い

送信

[Q14_6]

引き続き、老後の(65歳から)年金プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Cさん

Cさんは、彼が100歳になるまで毎月31000円受け取ることのできる35年年金を選択した。100歳以後は、年金は支払われない。ただし、Cさんが100歳以前に死亡した場合、Cさんが100歳まで受け取るはずだった残りの年金給付は慈善活動に寄付される。

Dさん

Dさんは、年金原資を自身の口座に預金した。毎月受け取ることのできる金額を自由に決めることができる。どれくらいの期間受け取ることができるかは、毎月、自分で決める金額による。毎月の受け取り額が多ければ、受け取り期間は短くなる。もしDさんが毎月の額を72000円にすると、80歳まで受け取ることができる。Dさんが死亡した場合、口座に残っている金額は慈善活動に寄付される。ただし、年金に替えることはできない。

- Cのほうが良い
- Dのほうが良い

送信

[Q15]

今、手元に元金1300万円があり、それをもとに、Aさん、Bさん、CさんDさんが、それぞれの4つの投資プランを選択しています。2つずつ比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

[Q15_1]

投資プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Aさん

Aさんは、1300万円を、Aさんが生きていくかぎり毎月61000円の分配金を得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。Aさんが亡くなれば運用はストップし、資産価値はゼロになる(元金は戻らない)。

Bさん

Bさんは、1300万円を、Bさんが生きていくかぎり15年間、毎月72000円の分配金を得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。15年を過ぎると、運用はストップし、資産価値はゼロになる。ただし、15年間が過ぎるまでにBさんが死亡した場合、残りの分配金は慈善活動に寄付される。

- Aのほうが良い
- Bのほうが良い

送信

[Q15_2]

引き続き、投資プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Aさん

Aさんは、1300万円を、Aさんが生きているかぎり毎月61000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。Aさんが亡くなれば運用はストップし、資産価値はゼロになる(元金は戻らない)。

Cさん

Cさんは、1300万円を、Cさんが生きているかぎり35年間、毎月31000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。35年を過ぎると、運用はストップし、資産価値はゼロになる。ただし、35年が過ぎるまでにCさんが死亡した場合、残りの分配金は慈善活動に寄付される。

- Aのほうが良い
- Cのほうが良い

送信

[Q15_3]

引き続き、投資プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Aさん

Aさんは、1300万円を、Aさんが生きているかぎり毎月61000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。Aさんが亡くなれば運用はストップし、資産価値はゼロになる(元金は戻らない)。

Dさん

Dさんは、1300万円を、年利1%の預金口座に入れる。Dさんが生きているかぎり、いつでも預金の一部あるいは全部を引き出すことができる。Dさんが死亡した場合、残りの金額は慈善活動に寄付される。

- Aのほうが良い
- Dのほうが良い

送信

[Q15_4]

引き続き、投資プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Bさん

Bさんは、1300万円を、Bさんが生きているかぎり15年間、毎月72000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。15年間を過ぎると、運用はストップし、資産価値はゼロになる。ただし、15年間が過ぎるまでにBさんが死亡した場合、残りの分配金は慈善活動に寄付される。

Cさん

Cさんは、1300万円を、Cさんが生きているかぎり35年間、毎月31000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。35年間を過ぎると、運用はストップし、資産価値はゼロになる。ただし、35年間が過ぎるまでにCさんが死亡した場合、残りの分配金は慈善活動に寄付される。

- Bのほうがいい
- Cのほうがいい

送信

[Q15_5]

引き続き、投資プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Bさん

Bさんは、1300万円を、Bさんが生きているかぎり15年間、毎月72000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。15年間を過ぎると、運用はストップし、資産価値はゼロになる。ただし、15年間が過ぎるまでにBさんが死亡した場合、残りの分配金は慈善活動に寄付される。

Dさん

Dさんは、1300万円を、年利1%の預金口座に入れる。Dさんが生きているかぎり、いつでも預金の一部あるいは全部を引き出すことができる。Dさんが死亡した場合、残りの金額は慈善活動に寄付される。

- Bのほうがいい
- Dのほうがいい

送信

[Q15_6]

引き続き、投資プランの選択を比較して、あなたが、より好ましいと思う方を選んでください。

Cさんは

Cさんは、1300万円を、Cさんが生きているかぎり35年間、毎月31000円の分配金が得られる口座に投資する。この投資では、元金を引き出すことはできず、分配金のみを引き出すことができる。35年を過ぎると、運用はストップし、資産価値はゼロになる。ただし、35年が過ぎるまでにCさんが死亡した場合、残りの分配金は慈善活動に寄付される。

Dさん

Dさんは、1300万円を、年利1%の預金口座に入れる。Dさんが生きているかぎり、いつでも預金の一部あるいは全部を引き出すことができる。Dさんが死亡した場合、残りの金額は慈善活動に寄付される。

- Cのほうが良い
- Dのほうが良い

送信

[Q16]

現在のあなたの公的年金制度への信頼度を表すと以下のうちどれですか。

- 全く信頼できない
- あまり信頼できない
- どちらでもない
- ある程度信頼できる
- 完全に信頼できる

送信

以下の問は、日本の公的年金についての問題です。○か×か、でお答えください。ただし、まったくわからない場合や問題の意味がわからない場合は、「3. まったくわからない」とお答えください。

[Q17]

保険料を払っている間に障害状態になると、高齢者になる前に年金が支給される。

- ○

- ×
- まったくわからない

送信

Q17正解は、○です。老齢年金の他に、老齢年金の受給開始年齢の前に障害が発生した場合に遺族年金が支給されます。

[SQ17]

この説明で正解が理解できましたか。

- まったくわからない
- よくわからない
- どちらかといえばわからない
- どちらかといえば理解できる
- よく理解できた
- 大変よく理解できた

送信

[Q18]

公的年金の保険料を払い終わらない間に死亡すると、あなたもあなたの配偶者も年金を受け取ることはできない。

-
- ×
- まったくわからない

送信

Q18正解は、× 公的年金には遺族年金があり、被保険者本人が亡くなった場合には、所得が低いなど一定の要件を満たしている配偶者や子どもに遺族年金が支給されます。(遺族厚生年金にも所得要件があります)

[SQ18]

この説明で正解が理解できましたか。

- まったくわからない
- よくわからない
- どちらかといえばわからない
- どちらかといえば理解できる
- よく理解できた
- 大変よく理解できた

送信

[Q19]

現在の高齢者は、自身が支払った保険料より受け取ることのできる年金が多いが、現在保険料を支払っている人々は、自身が支払った保険料より受け取ることのできる年金が少ない。平均寿命まで生きた場合の総額でお考えください。

- ○
- ×
- まったくわからない

送信

Q19正解は、×。基礎年金には給付額の2分の1に国庫負担が行われること、厚生年金は事業主が保険料の2分の1を負担することから、本人が支払った保険料よりも受給する年金額が多くなります。

[SQ19]

この説明で納得できましたか。

- ぜんぜん納得できない
- あまり納得できない
- どちらかといえば納得できない
- どちらかといえば納得した
- ある程度納得した
- 十分に納得した

送信

[Q20]

現在のあなたの公的年金制度への信頼度を表すと以下のうちどれですか。

- 全く信頼できない
- あまり信頼できない
- どちらでもない
- ある程度信頼できる
- 完全に信頼できる

送信

[Q21]

ある金額(A)を今日受け取ることと、別の金額(B)を1週間後受け取ることのどちらがよいかを考えてください。1. ~5. のそれぞれについて、あなたにとってAかBかのどちらかを選んでください。(それぞれひとつずつ)

A		A	B	B	
1	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1週間後受け取る 10,000円	
2	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1週間後受け取る 10,004円	
3	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1週間後受け取る 10,012円	
4	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1週間後受け取る 10,019円	
5	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1週間後受け取る 10,038円	

送信

[Q22]

ある金額(A)を今日受け取ることと、別の金額(B)を1年後受け取ることのどちらがよいかを考えてください。1. ~5. のそれぞれについて、あなたにとってAかBかのどちらかを選んでください。(それぞれひとつずつ)

A		A	B	B	
1	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1年後受け取る 10,000円	
2	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1年後受け取る 10,200円	
3	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1年後受け取る 10,600円	
4	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1年後受け取る 11,000円	
5	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1年後受け取る 12,000円	

送信

[Q23]

ある金額(A)を今日受け取ること、別の金額(B)を10年後受け取ることのどちらがよいかを考えてください。1. ~5. のそれぞれについて、あなたにとってAかBかのどちらかを選んでください。(それぞれひとつずつ)

A		A	B	B	
1	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	10年後受け取る 10,000円	
2	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	10年後受け取る 12,190円	
3	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	10年後受け取る 17,908円	
4	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	10年後受け取る 25,937円	
5	今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	10年後受け取る 61,917円	

送信

[Q24]

現在の男性の平均寿命は約79歳、女性の平均寿命は約86歳です。あなたは何才ぐらいまで生きることになると思いますか。下の欄に直接お書きください。

才ぐらい

送信

[Q25]

あなたの最終学歴についておうかがいします。あてはまるものをお選びください。

- 中学卒業
- 高校卒業
- 専門学校卒業
- 短期大学・高専卒業
- 大学学部卒業
- 大学院修了
- その他

送信

[Q26]

現在のあなたご自身のお仕事についておうかがいします。あてはまるものをお選びください。

- 自営業主
- 家族従業者
- 正社員
- パート・アルバイト労働者
- 派遣社員
- 契約社員
- 業務請負
- 日雇いもしくは季節労働者
- 仕事をしていないが求職活動中である
- 仕事をしていないし、かつ求職活動もしていない

送信

[Q27]

あなたが、現在、働いている仕事の職種をお教えてください。

- 農林漁業作業者
- 採掘作業者
- 販売従事者(小売店、卸売店の店主や店員、外交員、不動産仲買など)
- サービス職従事者(理容、美容、飲食店、旅館などの従業者、清掃員など)
- 管理的職種(国、自治体の議員、会社・団体、官公庁の課長以上など)
- 事務従事者(一般事務、会計事務、オペレーターなど、営業事務員など)
- 運輸・通信従事者(鉄道、車、船、航空機の運転従事者、車掌、有線・無線の通信士など)
- 製造・建築・保守・運搬などの作業者
- 専門的・技術的職業従事者(企業などの研究・技術者、保健医療、法務従事者、教員、芸術家など)
- 保安職業従事者(自衛官、警察官、消防員、ガードマンなど保安職業従事者)
- その他(具体的に: _____)

送信

[Q28]

現在働いている会社(自営も含む)の従業員規模(他事業所を含む)をお教えてください。

- 1-5人
- 6-29人
- 30-99人
- 100-499人
- 500-999人
- 1000-4999人
- 5000人以上

送信

[Q29]

あなたの配偶者の最終学歴について、あてはまるものをお選びください。

- 中学卒業
- 高校卒業
- 専門学校卒業
- 短期大学・高専卒業
- 大学学部卒業
- 大学院修了
- その他

送信

[Q30]

あなたの配偶者のお仕事について、あてはまるものをお選びください。

- 自営業主
- 家族従業者
- 正社員
- パート・アルバイト労働者
- 派遣社員
- 契約社員
- 業務請負

- 日雇いもしくは季節労働者
- 仕事をしていないが求職活動中である
- 仕事をしていないし、かつ求職活動もしていない

送信

[Q31]

あなたと生計を共にされている家族の方を選択してください。(いくつでも)

- 配偶者
- 子ども
- 子ども配偶者
- 孫
- 父親
- 母親
- 祖父母
- きょうだい
- その他
- 生計を共にしている家族はいない

送信

[Q32]

あなたご自身の預・貯金の普通・定期を含む合計金額をお教えてください。無い場合は、0とお答えください(だいたい結構です)。

万円

送信

[Q33]

あなたが生計を共にしているご家族の合計での預・貯金の普通・定期を含む合計金額をお教えてください(自身の貯蓄は含まないでください)。無い場合は、0とお答えください(だいたい結構です)。

万円

送信

[Q34]

あなたとあなたが生計を共にしているご家族の合計での資産をお教えてください。無い場合は、0とお答えください(だいたい結構です)。

債券	万円
証券	万円
投資信託	万円

送信

[Q35]

あなた(あなたのご家庭)は、どのような目的で貯蓄をしていますか。(3つまで)

- 病気や不時の災害のときに備えるため
- こどもの教育資金にあてるため
- こどもの結婚資金にあてるため
- 住宅(土地を含む)の取得または増改築などの資金にあてるため
- 老後の生活資金にあてるため
- 耐久消費財(自動車、家具、家電等)の購入資金にあてるため
- 旅行、レジャーの資金にあてるため
- 納税資金にあてるため
- 遺産として子孫に残してやりたいから
- とくに目的はないが、貯蓄していれば安心なため
- その他

送信

[Q36]

昨年1年間の下記の年収をお答えください。無い場合は、0とお答えください。(税・社会保険料を引く前の総額でお答えください)

あなた自身の年収	万円
あなたの配偶者の年収	万円
配偶者以外のあなたが生計を共にしているご家族の年収の合計	万円

送信

[Q37]

あなたの世帯では、一か月あたりいくら貯蓄（貯金や株などの購入など）されていますか。だいたい結構ですので、お答えください。

合計 万円

送信

[Q38]

あなた（あなたのご家庭）は、将来、遺産（不動産などの実物資産を含む）をどのようにしたいと思いませんか、一番近い考え方をお選びください。

（注）子どもが現在いない場合でも、将来の予定を考えてお答えください。

- 自分たちの老後の世話をしてくれるならば、子どもに財産を残してやりたい
- 自分たちの家業を継いでくれるならば、子どもに財産を残してやりたい
- 自分たちの老後の世話をしてくれるかどうかや、家業を継いでくれるかどうか等に関わらず、子どもに財産を残してやりたい
- 自分たちの財産を子どもが当てにして働かなくなるといけないので、困っている人や社会・公共の役に立つような使い道を考えていきたい
- 財産を残す子どもがいないので、自分たちの財産については、困っている人や社会・公共の役に立つような使い道を考えていきたい
- 財産を残す子どもがいないうえ、自分たちの人生を楽しみたいので、財産を使い切りたい（使い切れずに財産を残すことはある）
- 子どもはいるが、自分たちの人生を楽しみたいので、財産を使い切りたい（使い切れずに財産を残すことはある）
- その他

送信

[Q39]

あなた（あなたのご家庭）は、年金（公的年金・企業年金を含み、個人年金は除きます）で老後の必要資金をまかなえると思いませんか。

- 年金でさほど不自由なく暮らせる
- ゆとりはないが、日常生活費程度はまかなえる

- 日常生活費程度もまかなうのが難しい

送信

[Q40]

その理由についてどのようにお考えですか。主な理由をお答えください。(2つまで)

- 物価上昇等により費用が増えていくとみているから
- 年金が支給される年齢が引き上げられるとみているから
- 年金が支給される金額が切り下げられるとみているから
- 高齢者への医療費用の個人負担が増えるとみているから
- 高齢者への介護費用の個人負担が増えるとみているから
- その他

送信

[Q41]

あなたは、老後の生活費として、毎月最低どれくらい必要と思いますか(現在の物価水準を基準にお答えください)。

_____ 万円

送信

[Q42]

また、老後の生活資金として、65歳の時に準備しておけばよい貯蓄残高は、最低どれくらいだとお考えですか。

_____ 万円

送信

[Q43]

あなたのご家庭では、現在どのくらいの貯蓄残高を目標にしていますか。下表に数値をご記入ください。無い場合は、0とお答えください。

万円

送信

[Q44]

あなたの住居についておうかがいします。現在、どんな住居に住んでいますか。ひとつだけ選んでください。

- 持ち家
- 民営の賃貸住宅
- 都道府県・市区町村営賃貸住宅
- 都市再生機構(旧公団)・公社などの賃貸住宅
- 給与住宅(社宅・公務員住宅など)
- 借間
- 住宅以外の建物(会社や学校の寄宿舍・旅館・宿泊所など)を賃貸
- 住宅以外の建物(会社や学校の寄宿舍・旅館・宿泊所など)を所有

送信

[Q45]

あなた(あなたの世帯)では現在、借入金あるいは月賦・年賦の未払残高がありますか。無い場合は、0とお答えください。

住宅ローン 万円

住宅ローンの以外の借入金の合計 万円

送信

[Q46]

あなたにはきょうだいがいますか。いらっしゃる続き柄をすべて選択してください。
(いくつでも)

- 兄
- 弟
- 姉
- 妹

- きょうだいはいない

送信

[Q47]

以下のA、Bのうちあなたの考えに近いのはどちらですか。

- A 利回りが期待できなくても安全性が高い預貯金の方法を考える
- B 安全性がそれほど高くなくても、利回りが期待できる運用の方法を考える

送信

[Q48]

あなたが普段お出かけになるときに、傘を持って出かけるのは降水確率が何%以上だと思うときですか。

%以上

送信

[Q49]

証券会社や銀行などにあなたのお金を預けることに対する信頼度をお答えください。
(ひとつだけ)

[Q49_1]

銀行

- 全く信頼できない
- あまり信頼できない
- どちらでもない
- ある程度信頼できる
- 完全に信頼できる

[Q49_2]

証券会社

- 全く信頼できない
- あまり信頼できない

- どちらでもない
- ある程度信頼できる
- 完全に信頼できる

[Q49_3]
生命保険会社

- 全く信頼できない
- あまり信頼できない
- どちらでもない
- ある程度信頼できる
- 完全に信頼できる

送信

[Q50]
予想される今後5年間の日本の株式市場の株価の推移について、どの考え方が最も近いですか。

[Q51_1]
水 準

- 大きく上昇する
- やや上昇する
- 上昇も下落もない
- やや下落する
- 大きく下落する

[Q51_2]
変 動 幅

- 安定的に推移する
- 大きく変動する
- 金融危機が発生する

送信